

2017 年度（第 20 回）
北海道ブロック現場実習実践研究セミナー
2017 年度 実習指導者フォローアップ研修

実習スーパービジョン研修

－ 困難事例に焦点をあてて－

社会福祉士会では、実習指導者に必要な能力として、実習マネジメント能力・実習プログラミング能力・実習スーパービジョン（以下、SV）能力・社会福祉士像伝達能力を規定しています。その中でも、最も中核となる能力が実習SV能力です。

北海道社会福祉士会では、2015 年度には実践倫理を基盤に置いた実習SV、2016 年度には自己決定を巡る論点を整理したうえでの実習SV研修を行い、ソーシャルワーク実践の基盤となる価値原則を中核においたSVについて理解を深めました。

今年度は、実習指導者からよく聞かれる、「実習SVについて相談したいが組織内に相談する相手がない」の声に応答すべく、実習SVの困難事例に焦点をあてて、研修参加者全員で議論したいと考えています。「自分の行っている実習SVは、実習生に対して正しい方向性を示しているのか」「どのようにして養成校の協力を得たら良いのか」「実習生に対してどのようにSVを展開したら実践力が身につくのか」等多様な悩みを抱えている実習指導者は少なくありません。

本研修では、多様な実習SVの経験年数の方々が参加しやすいように、発題者の方々には、経験年数が浅い方から、中堅・ベテランの方々を揃え、それぞれの立場から困難事例に対して報告を頂く予定です。きっと皆様方と共通した報告があると思います。

今回の研修を通して、日ごろ悩みを抱えている実習SVに焦点をあて、皆さんでケースを持ち合い相互に受容・共感しつつ適切なSVについて議論を深めたいと思います。

参加を希望される方々は、匿名性を保持したうえで日ごろの実習SVを実施する上での困難事例をお持ち頂きグループで報告（5分）できるように準備願います。口頭報告で構いません。尚、まだ実習SVを経験していない方、特に困難ケースをお持ちでない方は用意しなくても結構です、気軽に研修に参加してください。

実習SVは職場でのSVと基本理論・機能は同型です。研修に参加することで、職場でのSVにも還元されます。どうぞ、職場内での新人SVにもお役立てください。

社会福祉士にとって後継者養成は使命であると同時に、自らの資質向上にも資するものと考えます。より良い実習指導の研鑽の機会として、実習指導者同士のネットワークづくりの場として、多数のご参加をお待ちしております。

【主催】 公益社団法人北海道社会福祉士会

【日時】 2018年2月24日（土）9：30～17：00（9：00受付開始）

【会場】 学校法人西野学園 札幌医学技術福祉歯科専門学校
B棟12階 第3視聴覚教室
（札幌市中央区南5条西11丁目1289-5 石山通・国道230線沿い）

【対象】 社会福祉士実習指導者講習会を修了認定された方、相談援助実習を指導担当されている方及び今後予定されている方、養成校教員及び学生。

【参加定員】 50名

【申込方法】 受講料は前払いとなります。「第20回現場実習実践研修セミナー申込書」に必要事項記入の上、払込票控えを申込書に添付し、当会事務局までFAX（又は郵送）にてお申込み下さい。

【参加費】 会員：2,000円 非会員：3,000円 学生：無料
※交流・情報交換会に参加希望される方は参加費と合わせてお振込みください。

【振込先】 郵便振替口座：02720-3-64711
名 義：公益社団法人 北海道社会福祉士会
通 信 欄：受講する講座名称をご記入ください。

【締め切り】 2018年2月9日（金）

研修プログラム

2018年2月24日（土）

9:00～9:25	受付
9:25～9:30	開会の挨拶 北海道社会福祉士会会長 清野 光彦
9:30～12:30	<p>1 実習SVの基本理解（20分）：越石 全 （札幌医学技術福祉歯科専門学校）</p> <p>2 SV報告（各30分）</p> <p>①永井 将史（社会福祉法人普仁会 養護老人ホーム普仁園 主任生活相談員）</p> <p>②菊地 悟（社会福祉法人愛敬園 障がい福祉サービス事業所北愛館 サービス管理責任者）</p> <p>③橋本 恭尚（医療法人尚仁会 真栄病院 地域医療連携室 医療ソーシャルワーカー）</p> <p style="text-align: center;">休憩（10分）</p> <p>3 質疑応答（20分）</p> <p>4 コメント（30分）：コメンテーター 北星学園大学名誉教授 米本 秀仁</p> <p>5 まとめ（10分）</p> <p style="text-align: right;">司会・進行：越石 全</p>
12:30～13:30	休憩・昼食
13:30～15:00	グループディスカッション
15:00～15:15	休憩
15:15～16:00	グループ報告・質疑応答
	司会・進行：越石 全
16:00～16:45	コメンテーター 米本 秀仁（北星学園大学名誉教授）からのコメント
	司会・進行：越石 全
16:45～17:00	総括：越石 全
17:30～	交流会・意見交換会（希望者のみ）

※ セミナー終了後に交流会・意見交換会を予定します。参加希望者は申込書に記載願います。多数の参加をお待ちしています。

※ 昼食は各自でご用意下さい。校内・敷地内禁煙となります。

第20回現場実習実践研究セミナー申込書

氏名		連絡先	自宅・職場 (○をつけてください)
住所	〒 —		
電話	— —	FAX	— —
職場		・会員（会員番号） ・非会員 (○をつけてください)	
交流会の参加について	セミナー会場周辺で終了後より交流会を予定しています。 実習指導者同志の貴重な交流の機会として、多くの方々が参加者されることを希望しています。 参加される方は、右欄の参加希望に○をつけてください。 交流会費は3,500円を予定しています。		参加希望

【記入上のお願い】

- ・受講票の送付先については、郵便が確実に届くよう、地番、建物名や号室等までご記入ください。

<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">受領証貼り付け欄</div> 郵便振替払込金受領証のコピーを貼り付けてください。	北海道社会福祉士会 記入欄
	受付番号
	入金確認
	入力確認

※ご記入いただきました内容につきましては研修のみに利用させていただきます。

お問合せ先 公益社団法人 北海道社会福祉士会事務局（月曜日～金曜日 9:30～16:30）
 〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2.7 4階
 TEL 011-213-1313 FAX 011-213-1314 E-mail: info@hokkaido-csw.or.jp